

～築瀬まちづくり～

第 48 号

令和元年10月25日発行

発行

築瀬地域まちづくり推進協議会
広報委員会

事務局

築瀬地域コミュニティセンター
☎ 028-635-7132

陽だまり

◇令和元年9月16日

築瀬地区敬老会

・地域にお住いの高齢者846名をご招待し開催しました。

お祝いのことば



楽しい
アトラクション



◇令和元年7月27日

第3回ふるさと・ふれあい祭り



駄菓子屋さんや昔の遊びコーナー
もあり、子どもたちも大喜び!

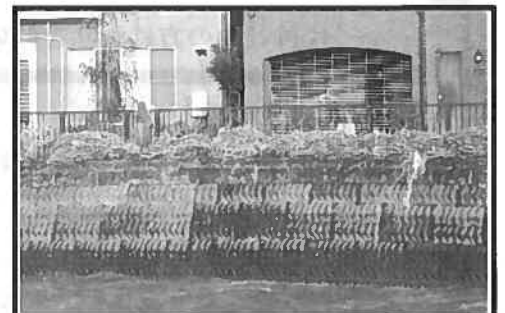
◇令和元年10月12日(土) 台風19号のつめ痕



①宮の橋付近



②押切橋付近の漂流物



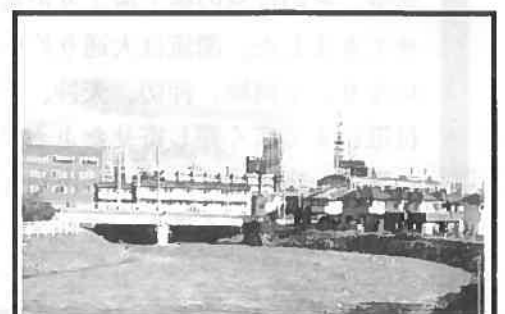
③漂流物が水位の高さを物語る



④南大通り



⑤押切橋付近



⑥4号線文化センター付近

R1.9 ~R2.3 行事予定

- R1. 11.24(日) ソフトバレーボール大会
- 12.21(土) ふれあい祭り“餅つき”
- R2. 1.19(日) 連合自治会・各種団体新年会
- 2.2(日) ボウリング大会

地区文化祭&霜月祭

11月2日(土) 10:00~15:00

霜月祭は ~14:00

今年は 楽しさギュギュッと “1 day 開催”



来て 見て 参加して!!



築瀬地区福祉推進協議体発足

市高齢福祉課、包括支援センター、市社協と連携して「高齢になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるまちづくり」を目的としています。

連合自治会、福祉協力員、民生委員、地区社協と地域サポーターから各3名ずつを選出し構成しています。各団体が地域の課題や困りごと、高齢者の見守り状況、災害時要援護者などの情報を共有し、連携して高齢者の居場所づくりなどの活動も推進していきます。 佐伯陽子

顧問:奈良勇 会長:佐伯陽子 副会長:海老原志郎 会計:宮崎和雄 監事:鈴木恭子

第3回築瀬地区 ふるさと・ふれあい祭り

7月27日(土)、参加者、スタッフ、旭中ボランティア 500余名により実施しました。

今年は時間を延長し、仏ミナジョンの点灯、かき氷、駄菓子屋さん、昔の遊びコーナーなどの出店があり、お祭り気分を盛り上げました。

最後に「今日の日はさようなら」を合唱し終了しました。ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。

ふるさと・ふれあい祭り実行委員会事務局 栗原

やなぜ
リポート

9.1(日) -築子連-

第48回 子ども会バドミントン大会

	高学年の部	低学年の部
優勝	白銀A	白銀G
準優勝	どんぐりC	築七西ひまわりG
第3位	築七西ひまわりA	築七西ひまわりH
	どんぐりB	築八たんぽぽG
	朝日春風A	

台風19号のつめ痕

一片付け中の方にお話を伺いましたー

写真① ② ③

大型台風接近に伴い、午後には雨風とも強さ増し、見慣れた田川の様子も一変。役員と町内に注意喚起、避難所を告げて廻りました。

夕方、遊歩道の手すりを越えた水はその後もみるみる上昇。20:30 田川流域全員避難(緊急)が発令。その後宮の橋上流より氾濫。濁流が押し寄せてきました。濁流は大通りグリーンパルを越える程になり、上河原、押切、天神、下河原下水処理場付近にまで広く押し寄せたようです。

床上・床下浸水や車の水没など日常の生活も奪われ、街の景色も変わってしまいました

小袋町自治会

写真④ ⑤

押切橋付近東側からの越水は三博マンション脇の道路を川のように流れ、南大通りを越えて築瀬小学校の西側まで。

水が引いた後の道路や庭には大量の砂や泥が堆積。魚も打ち上げられていたとか。柵や生垣に漂流物が絡み、水位の高さを示しています。

金井田橋北東側から越水

泥水は旭陵通りを越え JR 宇都宮線の土手手前まで。

写真⑥ 新田川橋付近(田川橋梁下流)

4年前の関東・東北豪雨の後、川底の掘り下げや堰堤を1メートル程度高くしたにもかかわらず越水。加マル西側団地内道路が冠水。泥水は国道4号線を越え、川田町方向へ。